2026 年度
看護キャリア開発コアセンター募集要項

○認定看護管理者教育課程
ファーストレベル・セカンドレベル

○保健師助産師看護師実習指導者講習会

学校法人 湘南ふれあい学園
湘南医療大学
Shonan University of Medical Sciences

センター長挨拶

川本　利恵子

湘南医療大学看護キャリア開発コアセンター　センター長
湘南医療大学保健医療学部看護学科　学科長（教授）
湘南医療大学大学院保健医療学研究科　副研究科長（教授）

看護専門職としてのキャリアアップを目指して

看護キャリア開発コアセンターは、看護基礎教育課程修了後の看護職のキャリアを支援する重要なセンターとして設立されました。センターの目的と内容がよりわかりやすくなるように、2021 年 4 月にセンター名を改名しました。

本センターの特色は、看護職のキャリアアップのために重要な専門看護師などのスペシャリスト、ジェネラリストのエキスパートへの支援（特定行為研修の支援など）、看護管理者、実践教育担当者などの様々な特色のある養成課程を開講している点です。このように看護職のキャリアに関する教育養成課程を充実させ、専任教員を配置し、教育指導体制を充実させています。さらに、2026 年度には、感染管理認定看護師 B 課程を開講し、特定行為研修を組み込みながら、臨床で活躍する感染の認定看護師を育成いたします。

ところで、看護スペシャリストとして 1995 年から実績を積み上げているのが、大学院教育で行われる専門看護師です。本学では現在、高度実践看護師（がん看護専門看護師及び感染看護専門看護師）課程を開講し、人材育成をおこなっています。

今後も、本学大学院保健医療学研究科修士課程と本センターが連携して看護職のキャリア選択の一層の充実を図りたいと考えています。

本センターでのこれらの学びによって、さらに看護専門職としてキャリアアップして頂くことを願っています。

湘南医療大学の理念

湘南医療大学は「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」をもって建学の理念とする。人とのふれあいを通して、他者を思いやり、生あるもの全てに感謝し、その人らしさを大切にする教育を実践し、すべての人々の幸せに役立つことを期する。

認定看護管理者教育課程の教育理念

湘南医療大学の教育理念である「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」に基づき、社会の変化と看護ニーズの多様化に応えるべく、質の高い看護を実践できる看護管理者を養成する。

保健師助産師看護師実習指導者講習会の教育理念

湘南医療大学の教育理念である「人を尊び、命を尊び、個を敬愛す」に基づき、社会の変化と看護ニーズの多様化に応えるべく、質の高い看護を実践できる実習指導者を養成する。

認定看護管理者教育課程

〈認定看護管理者制度の目的〉（公益社団法人日本看護協会より引用）
認定看護管理者制度は、多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族及び地域住民に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することを目指し、看護管理者の資質と看護の水準の維持及び向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献します。

ファーストレベル	セカンドレベル
〈教育目的〉 看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。 **〈到達目標〉** 1. ヘルスケアシステムの構造と現状を理解できる。 2. 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析できる。 3. 看護管理者の役割と活動を理解し、これからの看護管理者のあり方を考察できる。 **〈受講要件〉** ※次の1～3 の要件を全て満たすこと。 1. 日本国の看護師免許を有する者。 2. 看護師免許を取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者。 3. 管理業務に関心がある者。	**〈教育目的〉** 看護管理者として基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。 **〈到達目標〉** 1. 組織の理念と看護部門の理念の整合性を図りながら担当部署の目標を設定し、達成に向けた看護管理過程を展開できる。 2. 保健・医療・福祉サービスを提供するための質管理ができる。 **〈受講要件〉** ※次の1～3 の要件を全て満たすこと。 1.日本国の看護師免許を有する者。 2.看護師免許を取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者。 3.認定看護管理者教育課程ファーストレベルを修了している者。または看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に1年以上就いている者。

教科目(時間)	単元	教科目(時間)	単元
ヘルスケアシステム論Ⅰ(15)	1)社会保障制度概論 2)保健医療福祉サービスの提供体制 3)ヘルスケアサービスにおける看護の役割	ヘルスケアシステム論Ⅱ(15)	1)社会保障制度の現状と課題 2)保健医療福祉サービスの現状と課題 3)ヘルスケアサービスにおける多職種連携
組織管理論Ⅰ(15)	1)組織マネジメント概論 2)看護実践における倫理	組織管理論Ⅱ(30)	1)組織マネジメントの実際 2)看護管理における倫理
人材管理Ⅰ(30)	1)労務管理の基礎知識 2)看護チームのマネジメント 3)人材育成の基礎知識	人材管理Ⅱ(45)	1)人事・労務管理 2)多職種チームのマネジメント 3)人材を育てるマネジメント
資源管理Ⅰ(15)	1)経営資源と管理の基礎知識 2)看護実践における情報管理	資源管理Ⅱ(15)	1)経営資源と管理の実際 2)看護管理における情報管理
質管理Ⅰ(15)	1)看護サービスの質管理	質管理Ⅱ(30)	1)看護サービスの質保証 2)安全管理
統合演習(18)	1)演習	統合演習(48)	1)演習 2)実習
その他(3)	レポートの書き方 他	その他(3)	レポートの書き方 他
ガイダンス(4)	開講式・修了式 他	ガイダンス(6)	開講式・修了式 他
計(115)		計(192)	

〈修了要件〉
認定看護管理者カリキュラム基準に定める全教科目の修得をもって認定看護管理者教育課程の修了とする。
(1)各教科目の所定時間数の4/5以上出席していること。
(2)各教科目のレポート評価が C 以上(A・B・C・D の4段階)であること。
A:80～100点　B:70～79点　C:60～69点　D:59点以下

	ファーストレベル	セカンドレベル
講義形態	対面 他 ※状況に応じて対応	
期間	**2026年5月14日(木) ～7月16日(木) (週2～3日、20日間程度)**	**2026年9月3日(木) ～2027年1月21日(木) (週2～3日、32日間程度)**
時間	午前:9:00～12:00　午後:13:00～16:00	
募集定員	30名	20名
出願資格	前頁〈受講要件〉参照	前頁〈受講要件〉参照
	◎出願資格を満たしていない場合には、書類審査にて不合格となります。 その際、申込時に納入された入学申込審査料は返還いたしませんのでご了承ください。	
申込期間	**2026年2月9日(月)～ 2月26日(木)(必着)**	**2026年2月9日(月)～ 2月26日(木)(必着)**
申込書類	(1)受講申込書　【様式1】 (2)勤務証明書※3　【様式2】 (3)小論文　【様式3】 (4)受講申込審査料 納入証明書提出用紙　【様式4】 (5)返信用レターパック (受講可否連絡用、表面に住所・氏名・電話番号を記載、二つ折で同封)	(1)受講申込書　【様式1】 (2)勤務証明書※3　【様式2】 もしくは認定看護管理者教育課程 ファーストレベル修了証書の写し (3)小論文　【様式3】 (4)受講申込審査料 納入証明書提出用紙　【様式4】 (5)返信用レターパック (受講可否連絡用、表面に住所・氏名・電話番号を記載、二つ折で同封)
	様式1～4は本学看護キャリア開発コアセンターのホームページから ダウンロードして、A4用紙で出力してください。 (データ入力・自筆いずれも可。) https://sums.ac.jp/html/antc/	
勤務証明書について ※3	○2026年4月31日時点で通算5年以上の勤務が証明できること。 ・現在の勤務施設が 5 年以上の勤務者(見込み含)は、現在の施設の勤務証明書のみ提出してください。 ・現在の勤務施設で5年に満たない場合は、過去の勤務施設の証明書と合算して、5年以上を満たすようにしてください。	○<u>認定看護管理者教育課程ファーストレベル修了証書の写しを提出する場合は、勤務証明書の提出は不要です。</u> 勤務証明書を提出する場合は、下記項目をいずれも満たすことを確認してください。 (1)現在の勤務施設で、2026年 8 月 31 日時点で通算 5 年以上の勤務が証明できること。もしくは、過去の勤務施設の証明書と合算し、5年以上の勤務が証明できること。 (2)現在の施設で、看護部長相当の職位若しくは副看護部長相当の職位に1年以上就いていること。
小論文について 【様式3】	論題 「本教育課程の受講動機」 文字数 400 字程度(用紙はコピーして使用)	論題 「自部署において看護管理者として取り組む課題」 文字数 1000 字程度(用紙はコピーして使用)

	ファーストレベル	セカンドレベル
選考方法	○受講要件の有無および書類審査 ○小論文の提出	○受講要件の有無および書類審査 ○小論文審査（下記選考評価基準参照）
（セカンドレベル） 小論文選考 評価基準	（1）論題の理解力→ a：論題に沿った内容である（10点） b:自己の課題を明確に記述している（10点） （2）考察力 → a:現状把握及び分析が適切である（15点） b：課題に対する具体的な方策を記述している（15点） （3）論理的思考 → a:課題と方策に一貫性がある（10点） b:根拠に基づいて意見を記述している（10点） c:専門用語や概念の解釈が適切である（10点） （4）表現力 → a:日本語表現が適切である（10点） b:倫理的配慮の記述が適切である（10点） 合計（100 点）	
申込書類 送付先	〒244－0806 神奈川県横浜市戸塚区上品濃16－48 湘南医療大学 看護キャリア開発コアセンター 事務部 TEL 045－821－0111 （レターパックもしくは角 2 封筒にて特定記録郵便使用で送ってください）	
宛名	朱書：認定看護管理者教育課程 ファーストレベル出願書類 在中	朱書：認定看護管理者教育課程 セカンドレベル出願書類 在中
受講申込審査料	10,000 円（税込）	
受講申込審査料 振込先	みずほ銀行 横浜駅前支店 普通 口座番号：2737323 口座名義：学校法人湘南ふれあい学園（ガク ショウナンフレアイガクエン）	
注意事項	○ 振込者氏名は、受講予定ご本人様でお願いいたします。 ○ 振込者氏名の前に 5 の数字を入れてください。 ○ 振込手数料は振込者負担でお願いいたします。 ○ 納入された受講申込審査料は返還できません。	
受講決定通知	2026年 3 月下旬にメールで通知 その後、文書で発送予定	2026年 3月下旬にメールで通知 その後、文書で発送予定
受講料	150,000 円（税込）	250,000 円（税込）
	○ 受講決定通知の際に、受講料の納付及び受講手続きについて通知いたします。 ○ 受講料納付は、一括前納です。 ○ 書籍の購入費用、演習や実習に係る費用は別途負担となります。 ○ 納入された受講料は返還できません。	
個人情報の取り扱いについて	申込にあたってご提出いただきました氏名、住所、電話番号、メールアドレス、その他個人情報につきましては、認定看護管理者教育課程の受講者選考に使用いたします。 また、受講を許可された受講者の方への手続き及び受講中の修学指導や事務連絡、これらに付随する業務のみに使用し、他の目的では使用いたしません。	

保健師助産師看護師実習指導者講習会

〈目的〉

看護基礎教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解し、効果的な実習指導ができるために必要な知識・技術を習得する。

〈到達目標〉

1. これまでの看護実践を振り返り、教育の基本的考え方および看護基礎教育の理解が深まる。
2. 自己の看護実践を振り返り、看護の役割・機能に対する認識が深まる。
3. 看護基礎教育における臨地実習の意義を理解し実習指導者の役割を探求できる。
4. 実習指導の内容と効果的な指導方法を考察できる。
5. 専門職として、継続的に学ぶ態度を養う。

〈受講要件〉

保健師、助産師、看護師の資格取得後3年程度の実務経験を有し、現在の施設で実習指導者の任にある者、又は将来実習指導者になる予定のある者。

〈教育内容と時間数〉

区分	内容	科目	目標・内容	単位数	時間数
基礎分野	教育の基盤	教育原理 （e-ラーニング）	教育の本質の基礎知識、概念および必要な理論を学ぶ。 ・教育の本質、目的 ・教育活動の特性　　等	1	15
		教育方法 （e-ラーニング）	教育方法の基本知識および必要な理論を学ぶ。 ・授業形態、教育方法および教材の活用 ・教授－学習過程の理解　　等	1	15
		教育心理 （e-ラーニング）	人間の発達と学習過程における心理的な特徴について基本知識および必要な理論を学ぶ。 ・成長発達に伴う学習者心理の理解 ・学習過程における心理　　等	1	15
		教育評価 （e-ラーニング）	教育評価の基礎知識および必要な理論を学ぶ。 ・教育評価の目的と方法 ・講義・演習・実習評価の方法　　等	1	15
専門分野	看護論	看護論	人間の健康、看護の考え方を多角的に学び、看護についての視野を広げ、自己の看護観を明確にする。 ・看護の機能と役割 ・看護場面と看護観の再構成 ・健康の概念と健康支援 ・倫理的課題とその対応方法　　等	1	15
	看護教育課程	看護教育課程論	看護師等養成所の各教育課程の概念を学び実習指導につなげる。 ・教育課程の基礎知識　　等	1	15
	実習指導の基盤	実習指導方法論 （評価を含む）	実習指導案について理解し、教授方法を学ぶ。 ・実習指導の方法 ・実習評価の意義と方法　　等	2	30
		実習指導方法演習	実習指導の展開の実際を学ぶ。 ・実習指導案の作成および評価 （課程別、学年別、専門領域別等） ・実習の評価　　等	2	60
その他			ガイダンス ・開講式・オリエンテーション・レポートの書き方 他 ・修了式	－	6
e-ラーニング対応科目：4科目（60時間）			総計	10	186

〈修了要件〉

（1）出席時間数が各教科目時間の 4/5以上であること。

（2）e-ラーニング科目において、指定期間内に科目履修認定テストに合格していること。

〈講義形態〉

e-ラーニング・対面　等（状況に応じて実施）

〈期間・時間〉

2026年6月4日(木) ～ 11 月19日(木)　 2～3日/週 9:00～16:00

（1）e ラーニング活用学習 ⇒4科目
学習場所(自宅・職場等)のネット環境の整備が必要です(状況によって Zoom による研修)。
使用するパソコンに Web カメラ・マイク等が必要です。

（2）研修に関する詳細は、受講決定後の文書でお知らせいたします。

〈募集定員〉

30名

〈申込期間〉

2026年2月9日(月)～ 2月 26日(木) 必着

〈申込書類〉

（1）受講申込書 【様式 1】

（2）勤務証明書 【様式 2】 ※看護職として 3 年程度の勤務証明が必要となります。

（3）小論文　　【様式 3】 ※論題「私のめざす実習指導者像」(文字数:400字以内)

（4）返信用レターパック　 (受講可否連絡用、表面に住所・氏名・電話番号を記載、二つ折で同封)

〈選考方法〉

（1）受講要件の確認

（2）小論文審査

〈申込書類送付先〉

〒244－0806
神奈川県横浜市戸塚区上品濃16－48
湘南医療大学 看護キャリア開発コアセンター 事務部　℡ 045－821－0111
（レターパックもしくは角 2 封筒にて特定記録郵便使用で送ってください）

〈受講決定通知〉

受講の可否については、2026年3月下旬にメールで通知、その後、文書で発送予定

〈受講料〉

50,000 円(税込み、e ラーニング活用受講費用含む)

- ○ 受講決定通知の際に、受講料の納付及び受講手続きについて通知いたします。
- ○ 受講料納付は、一括前納です。
- ○ 書籍の購入費用、演習等に係る費用は別途負担となります。
- ○ 納入された受講料は返還できません。

〈個人情報の取り扱いについて〉

申込にあたってご提出いただきました氏名、住所、電話番号、メールアドレス、その他個人情報につきましては、保健師助産師看護師実習指導者講習会の受講者選考に使用いたします。
また、受講を許可された受講者の方への手続き及び受講中の修学指導や事務連絡、これらに付随する業務のみに使用し、他の目的では使用いたしません。

受付日	受付番号	選考結果	受講生番号
		可　　否	

※事務使用欄

2026 年度 認定看護管理者教育課程ファーストレベル

受講申込書

記入日：　　年　　月　　日

ふりがな	
氏　名	
※事務連絡等で使用いたしますので、必ず連絡可能な住所・電話番号・メールアドレスをご記入ください。	
住所	〒
電話番号	
メールアドレス	※Word・Excel・PowerPoint・PDF の開封可能であり、随時、確認可能なメールアドレスをご記入ください。
勤務先	施設名：
	〒 電話番号：　　（　　）　　内線（　　）

職位（該当する職位を丸で囲んでください） 看護部長職　・　副看護部長職 看護師長職　・　副看護師長職 主任職　・　スタッフ その他（　　）	看護実務経験年数（通算） 年　　ヵ月 現在の職位の就任年月日（就業期間） 年　　月　　日 （　　年　　ヵ月）

※年数は 2026 年 4 月 31 日時点

［湘南医療大学］ファーストレベル　様式２

＊受講生番号

※事務使用欄

勤 務 証 明 書

氏　　名

１．　在職期間

看護師
保健師　　として　西暦　　年　　月　　日　入職
助産師

西暦　　年　　月　　日　（　在職中　・　退職　）

休職期間　　年　　ヵ月

在職年数　　年　　ヵ月

勤務形態（　常勤　・　非常勤　）

【非常勤の場合】　１日　　時間で週　　日勤務

上記、相違ないことを証明します。

年　　月　　日

施設名

所在地

施設長名　　印

「本教育課程の受講動機」（400 字程度）　氏名：

※データ入力・自筆いずれも可。

20×20

＊受講生番号＿＿＿＿＿＿＿＿

※事務使用欄

受講申込審査料 納入証明書提出用紙

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※受講申込審査料(10,000 円)の納入が証明できる書類(受領書等、コピー可)を貼り付けてください。

納入証明書貼付欄

受付日	受付番号	選考結果	受講生番号
		可　　否	

※事務使用欄

2026 年度 認定看護管理者教育課程セカンドレベル

受講申込書

記入日：　　年　　月　　日

ふりがな	
氏　名	
※事務連絡等で使用いたしますので、必ず連絡可能な住所・電話番号・メールアドレスをご記入ください。	
住所	〒
電話番号	
メールアドレス	※Word・Excel・PowerPoint・PDF の開封可能であり、随時、確認可能なメールアドレスをご記入ください。
勤務先	施設名：
	〒 電話番号：　　（　　）　　内線（　　）

職位（該当する職位を丸で囲んでください） 看護部長職　・　副看護部長職 看護師長職　・　副看護師長職 主任職　・　スタッフ その他（　　）	看護実務経験年数（通算） 年　　ヵ月 現在の職位の就任年月日（就業期間） 年　　月　　日 （　　年　　ヵ月）

※年数は 2026 年 8 月 31 日時点

［湘南医療大学］セカンドレベル　様式２

＊受講生番号

※事務使用欄

勤 務 証 明 書

氏　　名

１．　在職期間

看護師
保健師　　として　　西暦　　年　　月　　日　入職
助産師

西暦　　年　　月　　日　（　在職中　・　退職　）

休職期間　　年　　ヵ月

在職年数　　年　　ヵ月

勤務形態（　常勤　・　非常勤　）

【非常勤の場合】　１日　　時間で週　　日勤務

上記、相違ないことを証明します。

年　　月　　日

施設名

所在地

施設長名　　印

「自部署において看護管理者として取り組む課題」（1000 字程度）氏 名 ：

※データ入力・自筆いずれも可。

20×20

＊受講生番号＿＿＿＿＿＿＿＿

※事務使用欄

受講申込審査料 納入証明書提出用紙

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

※受講申込審査料(10,000 円)の納入が証明できる書類(受領書等、コピー可)を貼り付けてください。

納入証明書貼付欄

受付日	受付番号	選考結果	受講生番号
		可　　否	

※事務使用欄

2026 年度　保健師助産師看護師実習指導者講習会

受講申込書

記入日：　　年　　月　　日

ふりがな		
氏　名		
生年月日	西暦　　年　　月　　日 （2026 年 5 月 31 日時点：　　歳）	
※事務連絡等で使用いたしますので、必ず連絡可能な住所・電話番号・メールアドレスをご記入ください。		
住所	〒	
電話番号		
メールアドレス	※Word・Excel・PowerPoint・PDF の開封可能であり、随時、確認可能なメールアドレスをご記入ください。	
勤務先	施設名：　　病床数：（　　）床 勤務部署名：	
	〒 電話番号：　　（　　）　　内線（　　）	
	職　能	□　保健師　　□　助産師　　□　看護師
	職　位	□　スタッフ　　□　主任　　□　その他 （　　）

専門学歴	（学校名） （看）　　（　　年課程）　西暦　　年　　月	卒業年月
	（助）　　西暦　　年　　月	卒業年月
	（保）　　西暦　　年　　月	卒業年月
経験年数	看護師　　年　　ヵ月	合計　　年　　ヵ月 （2026 年 3 月末）
	助産師　　年　　ヵ月	
	保健師　　年　　ヵ月	

免許取得後の職歴	施　設　名	勤務期間（准看護師経験は含まない）
		年　　月　～　　年　　月
		年　　月　～　　年　　月
		年　　月　～　　年　　月
		年　　月　～　　年　　月
		年　　月　～　　年　　月
		年　　月　～　　年　　月
	合　計（2026 年 3 月末）	年　　ヵ月　　（記入箇所不足時、空白欄使用）

実習指導状況について	
	□　１．現在実習指導を行っている（看護学生の実習を受入れている） 受入れ校 □大学　□短期大学　□専門学校(3 年課程)　□専門学校(2 年課程) □その他（　　） 対応している実習（わかる範囲で記載してください：例 基礎実習、成人看護学実習） 【　　】
	□　２．今後実習指導を行う予定である（看護学生の実習受け入れ予定） 受入れ予定校 □大学　□短期大学　□専門学校(3 年課程)　□専門学校(2 年課程) □その他（　　） 対応予定実習（わかる範囲で記載してください：例 基礎実習、成人看護学実習） 【　　】
	□　３．実習指導を行う予定は無いが、指導に関心がある

＊受講生番号

※事務使用欄

勤 務 証 明 書

氏　　名

生 年 月 日　　西暦　　年　　月　　日生

住所

１．　在職期間

看護師
保健師　　として　　西暦　　年　　月　　日　入職
助産師

西暦　　年　　月　　日　（　在職中　・　退職　）

休職期間　　年　　ヵ月

在籍年数　　年　　ヵ月

勤務形態（　常勤　・　非常勤　）

【勤務形態が非常勤の場合】　１日　　時間で週　　日勤務

２．　勤務した部署の具体的な特徴・経験年数

上記、相違ないことを証明します。

年　　月　　日

施設名

所在地

施設長名　　印

「私のめざす実習指導者像」（400字以内）　　氏名：

※データ入力・自筆いずれも可。

20×20